

指先から、心に光を。

福祉ネイル

— 医学 × 教育（芸術） × 半導体のチカラで —

熊大病院内ネイルサロン

ルミエール・ド・ローブ

Lumière de l'aube

ルミエール・ド・ローブはフランス語で「夜明けの光」
新しい一歩を、指先からそっと照らします。

2026 9/6~

福祉ネイル体験

無料

※初回限定

先着 **100** 名様限定 ※18歳以上

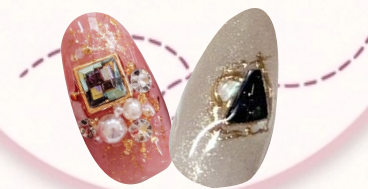
文化的処方に基づくネイルアートの心理的効果を検証しています。

本活動は熊本大学病院倫理審査承認済みの研究プロジェクトです。

ご参加にあたっては、事前の説明と同意に加え、**アンケートへの回答**をお願いしております。

18歳以上のどなたでもご参加いただけます。**自爪**（ネイルアートをしていない爪）でお越しください。

一部のチップには
半導体がついた
チップもあります



患者さん、ご家族、熊本大学の学生・教職員、医療スタッフ、地域の皆様、どなたでもご参加いただけます。



患者さん



ご家族



学生・教職員



医療スタッフ



地域の皆様

ルミエール・ド・ローブ
090-3181-0572

ご予約はお電話からのみ受付
（火水金10:00~17:00）



3分野の専門性がつながって生まれた、新しいケアのかたち。



医学

熊本大学病院皮膚科
福島聡 教授

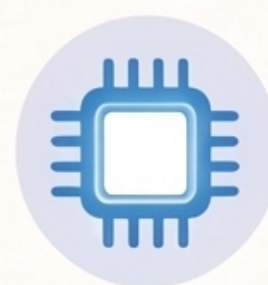
ルミエール・ド・ローブ
爪や皮膚の状態に配慮した
安心・安全なケアを提供します。



教育（芸術）

熊本大学教育学部
松永拓己 教授

文化的処方 熊本大学松永研究室
美しさとやさしさを大切にした
デザインで心を彩ります。



半導体

熊本大学先端科学研究部
中村有沙 客員助教

熊大東大連携 東京大学分室
一部のネイルチップには
半導体をあしらった特別なものも。

短時間で、やさしく美しく。

ネイルチップ2枚と
マニキュア8爪を組み合わせ、
短時間で福祉ネイルを行います。

ネイルチップ 2枚



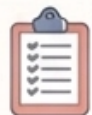
マニキュア 8爪

+



エコな取り組み

サロンの見本チップを
再利用することで、
環境にもやさしい活動を
目指しています。



ご利用後にアンケートにご協力をお願いします。福祉ネイルの施術とアンケートご回答で1時間程度を想定しております。



熊本大学キャンパスミュージアム



J-PEAKS



KUMAMOTO UNIVERSITY
WELL-BEING UNIT

この取り組みは、3分野の連携による社会貢献プロジェクトです。

文化的処方team 松永拓己

文化的処方としてのアートネイルの有効性に関する研究

目的 「文化的処方」とは、薬だけではなく、芸術や文化活動、人とのつながりを通して心と体の健康を支える新しいアプローチです。

大学病院内のネイルサロンには、がんなどの病気と向き合う患者さんだけでなく、ご家族や医療従事者も訪れます。ネイルは外見を美しく彩るだけでなく、会話が生まれ、自分らしさを取り戻し、前向きな気持ちにつながる力を持っています。

本研究では、福祉ネイルを「文化的処方」の一つとして捉え、爪を彩ることが心身の健康や幸福感（ウェルビーイング）にどのような効果をもたらすのかを検証します。

さらに、半導体ウエハの端材を活用したネイルアートを通じて、工学・芸術・医療が融合した新しい価値を地域社会へ発信することを目指します。



教育(芸術)

松永拓己

熊本大学教育学部
美術専攻教授



私は長年「アートケア」という考え方に関心を寄せてきました。医療だけでは解決できない孤独や不安、生きがいの喪失に対して、芸術や文化活動が人の心を改善し支える力を持つのではないかと、その可能性を研究し続けてきました。芸術とは、作品を鑑賞することだけではなく、誰かと話すこと、自分を表現すること、美しいものに心を動かされること、そのすべてが、人の人生を豊かにする文化です。

この実証実験では、福祉ネイルという身近なアートを通して、人と人とのつながりが生まれます。文化が「処方」となり、暮らしを支える新しい地域の仕組みへと育っていくことを期待しています。



医学

福島聡

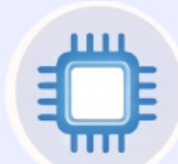
熊本大学病院皮膚科医教授
ルミエール・ド・ローブ
代表取締役



私は医師であると同時に、一人の患者でもありました。病気の影響で爪が薄くなり、これまで当たり前だった指先を使った日常生活が行えなくなった経験があります。その経験から、外見を整えることは決して贅沢ではなく、その人らしく生活するための大切な支えであることを実感しました。

そして、アピアランスケアの一環としてネイルサロンを立ち上げました。

ネイルは、爪を彩るだけではありません。指先を見るたびに少し前向きになれること、人と会いたくなること、自分らしさを取り戻すきっかけになることがあります。文化的処方と福祉ネイルが、多くの方の生活の質を支える新しい選択肢になることを願っています。



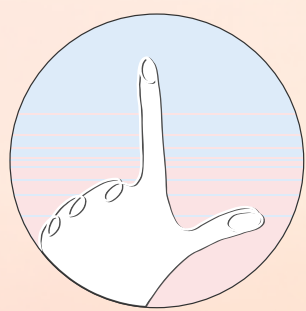
半導体

中村有沙

熊本大学先端科学研究部客員助教
東京大学工学系研究科一般技術職員



私は東京大学の職員ですが、東大分室開設を機に、現在は熊本大学で半導体の製膜研究に取り組んでいます。実験中、ウエハの端材が光を受けて虹色に輝く美しさに心を奪われました。本来は廃棄される小さな端材ですが、「半導体をもっと身近に感じてもらえる活用法はないだろうか」と考え、アクセサリやネイルアートへの展開を模索し始めました。その思いが芸術と医療の先生方との出会いにつながり、今回の実証実験になりました。一部のネイルチップには半導体の端材が使われています。これを起点に、半導体と異分野融合による新たな社会的価値を創出するとともに、東京大学と熊本大学の連携をさらに深め、地域から新しいイノベーションを生み出す契機となることを期待しています。



Lumière de l'aube

熊大病院内ネイルサロン ルミエール・ド・ローブ

ACCESS

電話番号
住所
支払い方法
スタッフ数
駐車場

090-3181-0572

熊本県熊本市中央区本荘1丁目1-1 熊本大学病院外来棟2F

Visa/Mastercard/UnionPay

1名

熊本大学病院駐車場をご利用ください。

CONTACT



Instagram



WebSite



ホットペッパービューティー

